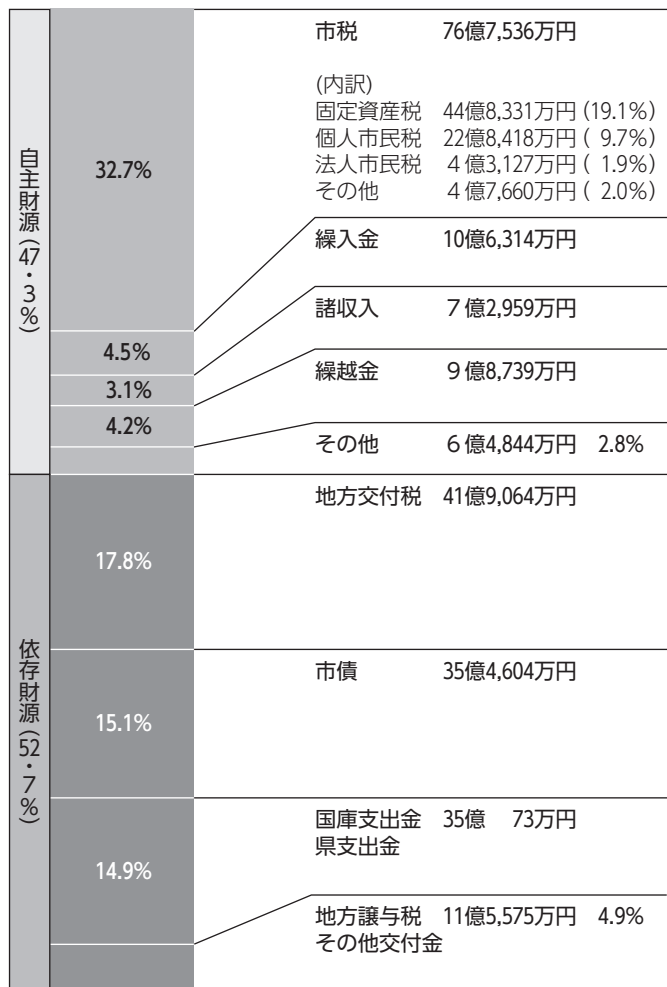


# 決算報告

市議会9月定例会において認定されました一般会計および各特別会計の決算を報告します。  
皆さんから納付いただいた税金や国・県からの補助金などの大切なお金がどのように使われたのか、また、現在の市の財政がどのような状況なのかをお知らせします。

◆問合せ 財政課 ☎54-2116

歳入総額 234億9,708万円



- 自主財源  
市が独自に調達できるお金
- 依存財源  
市が国や県などに依存する形で調達するお金
- 繰入金  
一般会計と特別会計、基金などの会計間でのやりとりにより入ってきたお金
- 諸収入  
貸付金元利収入や受託事業の収入など
- 繰越金  
前年度から繰り越したお金
- 地方交付税  
地方公共団体の収支不足や不均衡を是正するために国から交付されたお金
- 市債  
投資的経費等の財源として、長期的に借り入れたお金
- 国庫支出金・県支出金  
国・県からの補助金、委託金など
- 地方譲与税  
国税から配分されたお金など

## ◆一般会計

平成27年度一般会計では、歳入が234億9,708万円、歳出が228億6,598万円、差引6億3,110万円の決算となりました。対前年比は、歳入で5.1%減、歳出で3.8%減となりました。

## ◆歳入

歳入のうち最も多いのは「市税」で、前年に対して3億1,409万円の減となる76億7,536万円となり、歳入全体の32.7%を占めています。内訳は、固定資産税が44億8,331万円、前年に対して、8,749万円の減、個人市民税が22億8,418万円、前年に対して5,436万円の増となりました。  
市の財政力に応じて国から交付される「地方交付税」は41億9,064万円、前年に対して1億1,366万円の減、歳

## 市債の状況

一般会計	306億2,875万円
普通債	190億2,828万円
災害復旧費	2,092万円
その他	115億7,955万円
特別会計	13億2,516万円
企業会計	285億8,273万円
合計	605億3,664万円

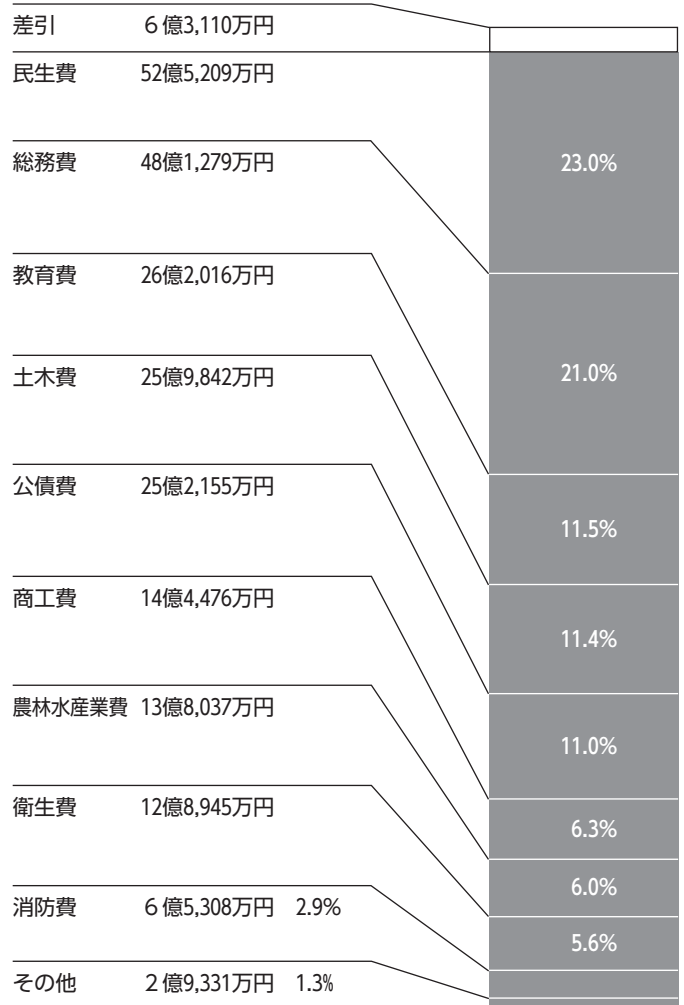
入全体の17.8%となりました。  
また、市税や使用料などの市が独自に調達できるお金(自主財源)は歳入全体の47.3%で地方交付税や国・県からの補助金、市債など、国や県などに依存する形で調達するお金(依存財源)は歳入全体の52.7%となりました。

## 歳出の性質別内訳

歳出総額 228億6,598万円

◆義務的経費	35.1%
80億2,467万円	
○人件費 (11.8%)	27億 460万円
○扶助費 (12.3%)	27億9,852万円
○公債費 (11.0%)	25億2,155万円
◆投資的経費	27.2%
62億2,465万円	
○普通建設費 (27.1%)	62億1,041万円
○災害復旧費 (0.1%)	1,424万円
◆その他	37.7%
86億1,666万円	
○物件費 (10.4%)	23億7,699万円
○補助費等 (15.1%)	34億3,905万円
○投資・出資金 (2.0%)	4億6,738万円
○繰出金 (5.9%)	13億3,863万円
○維持補修 (1.6%)	3億6,861万円
○積立金 (1.1%)	2億5,220万円
○貸付金 (1.6%)	3億7,380万円

■歳入歳出差引額	6億3,110万円
平成28年度に繰り越した額	
■民生費	52億5,209万円
子育て支援や高齢者介護などの福祉にかかる経費	
■総務費	48億1,279万円
戸籍や防災、徴税などにかかる経費	
■教育費	26億2,016万円
市立学校や生涯学習、スポーツ振興などにかかる経費	
■土木費	25億9,842万円
道路や河川、橋梁、公園、市営住宅などにかかる経費	
■公債費	25億2,155万円
借金の返済にあてる経費	
■商工費	14億4,476万円
商工業や観光振興などにかかる経費	
■農林水産業費	13億8,037万円
農業や林業、水産業振興などにかかる経費	
■衛生費	12億8,945万円
保健事業やゴミ・資源の収集などにかかる経費	
■消防費	6億5,308万円 2.9%
消防・救急にかかる経費	
その他	2億9,331万円 1.3%



◆特別会計および企業会計  
7つの特別会計と、3つの企業会計の決算状況は、下表のとおりです。

◆歳出  
歳出のうち最も多いのは民生費で、52億5,209万円となり、全体の23.0%を占めています。  
これは生活保護や高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援などに使われているお金です。  
次いで、総務費が48億1,279万円、教育費が26億2,016万円、土木費が25億9,842万円、公債費が25億2,155万円、商工費が14億4,476万円、農林水産業費が13億8,037万円、衛生費が12億8,945万円、消防費が6億5,308万円、その他が2億9,331万円と続きました。  
これは、新庁舎や高志野中学校体育館など大型の建設事業によるものです。

企業会計	歳入	歳出
病院事業		
収益的事業	103億3,595万円	104億7,677万円
資本的事業	37億3,516万円	51億8,151万円
水道事業		
収益的事業	3億3,096万円	3億2,672万円
資本的事業	2億7,859万円	4億 865万円
下水道事業		
収益的事業	18億2,903万円	18億 340万円
資本的事業	11億5,187万円	17億7,231万円

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険事業	43億4,163万円	40億8,959万円
後期高齢者医療事業	9億4,040万円	9億4,000万円
発電事業	2億7,648万円	2億2,648万円
簡易水道事業	1億9,457万円	1億9,457万円
地域開発事業	567万円	560万円
牧場事業	2億6,122万円	2億6,122万円
フィッシャリーナ事業	2億4,219万円	2億4,108万円